発電所から わが家に電気が 届くまで

電気って何だろう？

コンセントに家電製品のプラグをさして、スイッチを入れると、家電製品はただちに動き出します。誰でも簡単に使えて、素早く、何でも動かせる電気。私たちのくらしを支えるこのエネルギーはどこからやって来るのでしょうか。

石油やガス以上に、電気はくらしに欠かせないのはわかったけど、電気ってエネルギー資源のひとつなの？

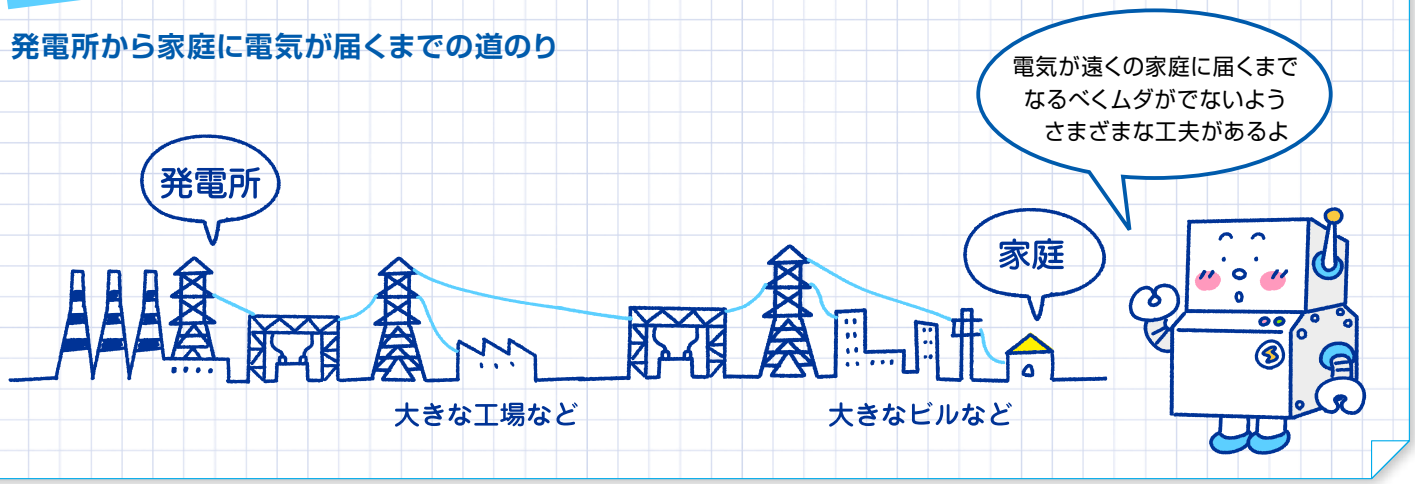
電気そのものは資源ではなく、資源から取り出したエネルギーだよ。みんなの家で使われる電気は、遠くの発電所で、資源を燃やすなどして発電し、電線を伝わって届けられたものなんだ。

遠くからずっとつながっている水道管みたいなもの？

電線を通って、水のような物質が直接運ばれるわけじゃないけど、上流から下流へ決まった流れがあるのは似ているかな。

ちょっと難しくなってきたなあ。

まあ、とにかく、**電気は発電所から家まで電線を伝わって届く**んだ。

まとめ

発電所から家庭に電気が届くまでの道のり